

# コロナ禍後のグローバル 教育を考える

第4回JACTFLオンラインシンポジウム  
コロナ禍で推進する高校・大学の国際化

# 「コロナ禍」をどう考えるのか

一時的な危機



危機対応



短期的・一時的対応

大きな変化を引き起こす  
カタリスト



再検討・再定義・再計画



長期的・抜本的対応

# 生徒・学生は何を「学ぶ」べきか？

## コロナ禍を「超え」て

- コロナ禍前の社会への対応力？
  - コロナ禍前の社会は変化していなかったのか？
- コロナ禍後の社会への対応力？
  - どのような社会になるのか？
  - どのような**変化の速度や幅**があるのか？

グローバル教育の意味

# 生徒・学生は何を「学ぶ」べきか？

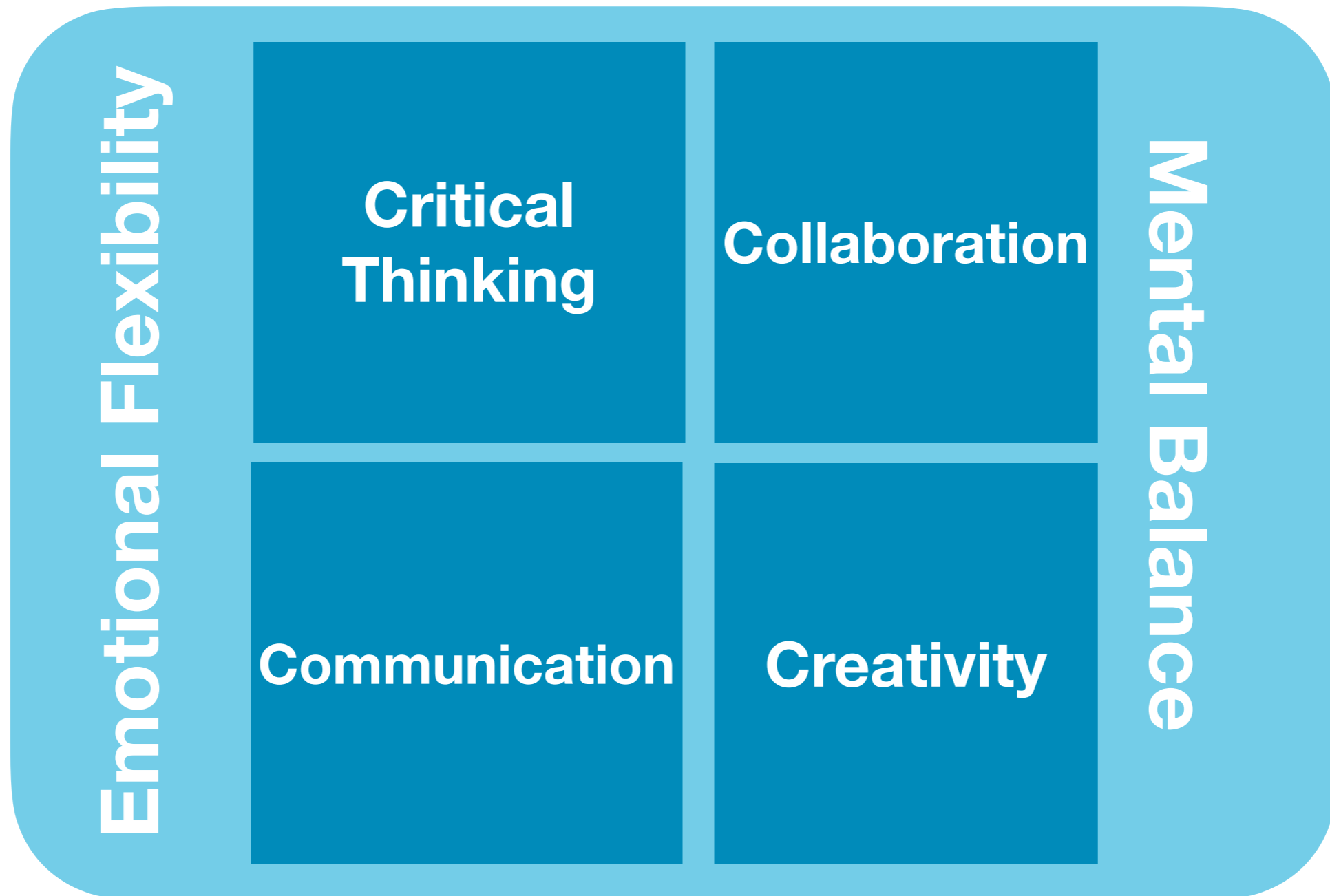
## コロナ禍を「超え」て

- コロナ禍後の社会への対応力？
  - どのような社会になるのか？
  - どのような**変化の速度や幅**があるのか？
    - VUCA(Volatility, Uncertainty, Complexity, Ambiguity)

グローバル教育の意味

# 21世紀社会に対応

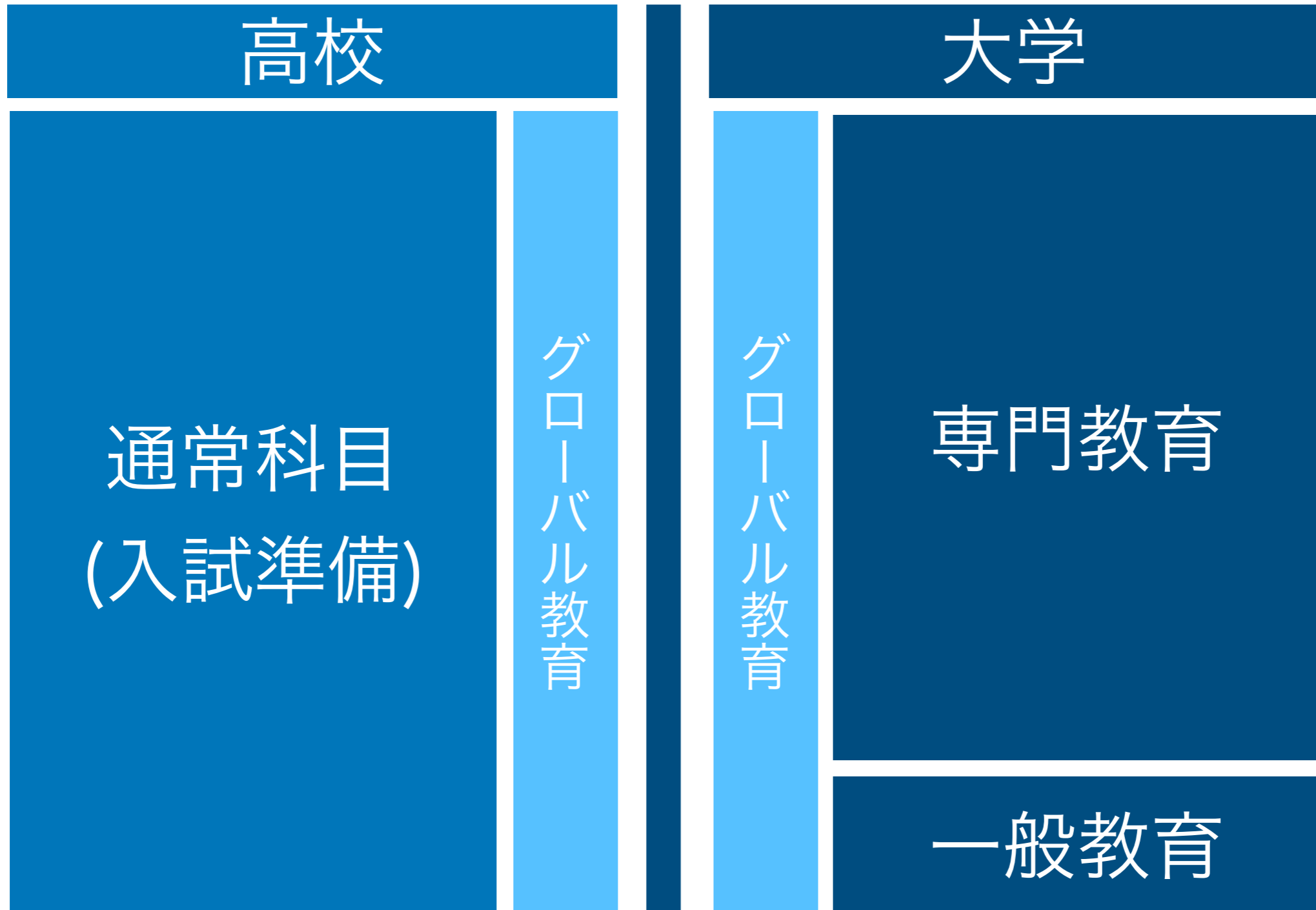
## 非認知能力の強化



# 非認知能力の強化



# 教育領域の範疇



# 教育領域の範疇

高校

大学

グローバル教育

基礎リテ  
ラシー教  
育(文理融  
合)

Liberal  
Arts教  
育



# グローバル教育の再定義

- 教育の周辺分野ではなく、**コア**として捉える
  - 常に「世界」を意識させる
- 海外派遣の**目的を再確認**する（海外学修プログラムを分解）
  - 派遣プログラムの学びの目標・ルーブリックの明示化
- **新しいメソッド**を紡ぎ入れる
  - 既存のモデルの変化系・新しいモデルの創出

「生徒・学生の学びを止めない」から  
「生徒・学生の学びをrelevantなものに」